

# 第41回バレーボール競技実施要項

## 1. 競技規則

大会開催年度の公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。ネットの高さは成年と同規定とする。

## 2. 競技種目

男子6人制及び女子6人制の2種目とする。

## 3. チームの編成

- ① 男女とも、県単位とし、チーム数を制限しない。他県選手をチームに加える場合、及び単独チームを編成できない県同士のチーム編成も可能とする。但し、両県体育部長の許可を要する。
- ② チームの編成は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名の計15名以内とする。
- ③ 選手のうち、リベロ・プレーヤーは2名まで登録できる。
- ④ 監督・コーチまたはマネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿にも登録されていなければ選手として出場できない。

## 4. 競技方法

- ① 競技は、リンク又はリーグ及びトーナメント方式の試合形式についてはチーム数に応じて、主催側が決定する。
- ② 全試合3セットマッチとする。

## 5. 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会検定18枚張り5号球カラーボールを使用する。

## 6. 組合せ

組合せは、監督・主将会議において抽選により決定する。

## 7. 表彰式

- ① 表彰式は、決勝戦終了後行なう。
- ② 表彰は、男女とも優勝・準優勝とする。

## 〈注意事項〉

- ① 試合開始前・セット間及び終了後の手順はプロトコールのとおりとする。
- ② 試合開始は、とくに時間の指定のあるものを除き、追い込み方式で行なう。なお、同チームの試合が連続する場合は、15分間の休憩の後プロトコールに入る。
- ③ オーダー用紙は、キャプテンがトスをするとき提出する。
- ④ 公式練習からエントリーされた者だけが競技場に入場できる。
- ⑤ 負傷の原因となるピン・指輪・腕輪・かぶりもの・その他金属装身具等を身に付けて競技してはならないが、自分の責任において眼鏡を使用することができる。
- ⑥ 参加選手は事前に健康診断を受けて来ること。競技中選手が負傷した場合、応急処置は行なうが、それ以後の責任は負わない。
- ⑦ 主将は、ジャージ色と異なった色の幅2cmのマークをユニホームの胸部の番号の下に明確に付けること。
- ⑧ 監督・コーチ・マネージャーは、マークを左胸部に付けること。マークの大きさは、直径6cm程度で各チームが負担すること。

◎第41回バレーボール競技 ◎第4回ソフトバレーボール競技

会場案内図 ①

鹿児島市郡山体育館 鹿児島市東俣町 1401

TEL099-298-8448

FAX099-298-8451



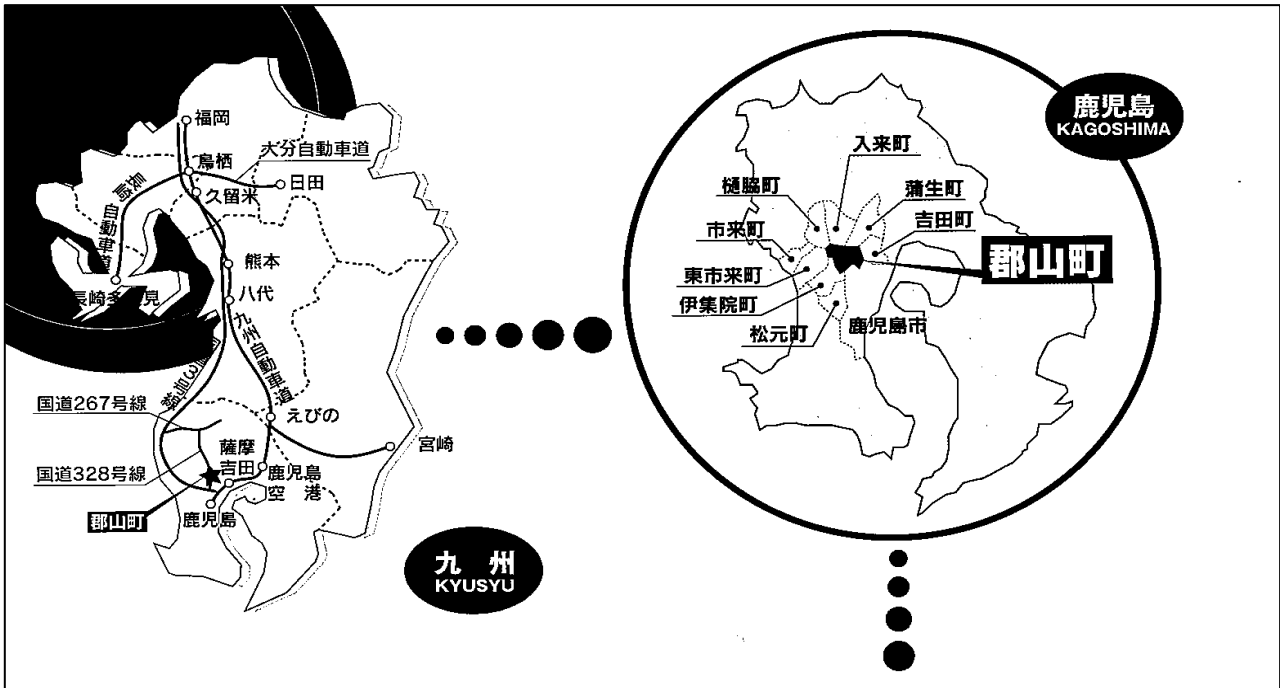
◎第41回バレーボール競技 ◎第4回ソフトバレーボール競技 会場案内図 ②

鹿児島市郡山体育館

鹿児島市東俣町 1401

TEL099-298-8448

FAX099-298-8451



お車でお越しの場合

- ・鹿児島市街地から車で30分
- ・薩摩川内市内から車で50分
- ・鹿児島空港から車で45分
- ・鹿児島北ICから車で20分
- ・始良ICから車で20分

バスでお越しの場合

【天文館】

タカプラ前

いわさきバスネットワーク(鹿児島交通バス) 郡山方面乗り場 (スパランドらら行終点下車)

【鹿児島中央駅】

アミュプラザ前

東7番バス乗り場 (スパランドらら行終点下)

